

阿蘇家保だより

令和3年（2021年）
5月号

熊本県阿蘇家畜保健衛生所

〒869-2612 阿蘇市一の宮町宮地2639-1

TEL 0967-22-0041 FAX 0967-22-4612



令和3年度熊本型放牧畜産事業入牧式がおこなわれました。

去る4月22日、狩尾・跡ヶ瀬両牧野にて令和3年度熊本型放牧畜産事業の入牧式が行なわれました。当日は好天に恵まれ、放たれた牛たちは広大な牧野を駆け回ったり、頭を土にこすりつけたりするなど、喜びに満ちあふれた様子でした。

放牧には生産コストや管理労力の低減、時間的な余裕といった利点に加え、牛の足腰が強くなるといった効果も期待できます。放牧は11月までおこなわれ、阿蘇の景観保全にも寄与しています。



台湾本島でランピースキン病が発生しました！

令和3年（2021年）4月15日、台湾本島北部の新北市においてランピースキン病が発生しました。

本病は、発熱・鼻漏・流涎を呈し、頸部、背側、脚部、外陰部などの体表に**数個～数百個の結節形成**を主徴とする海外の牛のウイルス感染症で、届出伝染病に指定されています。有効な治療法は無く、万一国内に侵入した場合は早期の摘発が重要となります。



昨年6月の中国福建省における発生以降、東アジア～東南アジア地域において感染が拡大しており、4月には、タイでの初めての発生も確認されています。

アジア地域からの媒介節足動物の飛来により、ランピースキン病が国内へ侵入する可能性があることから、本病を疑う症状を確認した場合は、速やかにかかりつけの獣医師又は家畜保健衛生所に連絡をお願いします。



出典：日本獣医師会

熊本県高病原性及び低病原性鳥インフルエンザ 防疫対策マニュアルに基づく防疫研修会がおこなわれました。

令和2年度（2020年度）の高病原性鳥インフルエンザの発生は、18県において52事例（殺処分数約987万羽）と、過去に例を見ない発生となりました。

本県では万一の県内での発生に備え、人事異動後においても、迅速かつ的確に防疫措置を講じることができるよう、熊本県高病原性鳥インフルエンザ及び低病原性鳥インフルエンザ防疫対策マニュアルに基づき、年度当初に農林水産関係職員を対象とした防疫研修会を開催しています。



今年4月19日に開催され、次の内容について研修が行われました。

- ・高病原性鳥インフルエンザ防疫対応概要
- ・防疫作業従事者の動員の流れ（動員者DVD視聴）
- ・防疫作業に係る動員者参集体制

近隣諸国における悪性伝染病発生情報

病名	型	発生地(国)	畜種	発生年月日
高病原性 鳥インフルエンザ (HPAI)	H5N2	台湾(2件)	地鶏・ガチョウ	令和3年3月25日
	H5N5	台湾(7件)	地鶏・ガチョウ	令和3年3月25日～4月20日
		ロシア	家さん	令和3年4月14日
H5N8	韓国(13件)	地鶏・あひる・採卵鶏・ 七面鳥・家さん	令和3年4月22日	
口蹄疫	O型	中国	豚	令和3年3月16日
		中国	豚	令和3年3月23日
アフリカ豚熱 (ASF)		ロシア(265件)	豚・野生イノシシ	令和3年3月12日～4月23日
		韓国(87件)	豚・野生イノシシ	令和3年2月16日～5月5日

令和3年(2021年)5月6日現在



毎月20日はくまもと家畜防疫の日

韓国や台湾など近隣諸国では依然として悪性家畜伝染病が発生しています。地域全体で衛生水準を上げる事が重要です。

防災情報や家畜伝染病発生情報を配信しています。

下記アドレスもしくは右のQRコードより、登録用ホームページへ！

<http://www.anshin.pref.kumamoto.jp/>

